

2022年12月12日

いつも保護動物たちのために心を寄せてくださっているみなさまへ

10月にミグノンを訪問して以来なかなか協議に応じていただけず、文書での質問をしてきましたがお返事をいただけない状況でした。前理事のはからいで、12月4日に前理事3名との話し合いの場を持つことができましたので、ご報告いたします。

前理事長は一般社団法人ランコントレ・ミグノン(NPO設立前の団体)を再開してこれまで通りの愛護活動を継続したい意向を示されました。NPO新体制としては、これまで保護してきた動物たちをNPOに任せていただくことを一貫して申し出ていますが、動物の所有権が明確でない状態です。今回の話し合いの場で、まずは下記について合意しました。

1、「安否確認」

2022年5月まで北参道でボランティアが面倒を見ていた保護動物(犬・猫)の安否の確認のため、前理事長のSNSで動物たちの写真を発信していただくこと。

2、「経理・財務面の透明化」

NPOと、株式会社ミグノンプラン及び一般社団法人の経理・財務面の整理を行っていただくこと。

3、「所有権の明確化」

所有権については弁護士同士の話し合いとすること。協議から一週間以内に弁護士の名前と連絡先をお知らせいただくこと。

引き続き活動の正常化にむけて動いてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人(NPO法人)ランコントレ・ミグノン